

3 施策毎の具体的取組の実績に関すること

資料 4-3

I 望ましい食習慣の形成に向けた食育の推進

施策	取組項目	担当課等	NO	取組内容	H30 の実績・課題	R 元計画	関連指標
1 乳幼児等の健全な食習慣の形成	(1) 妊産婦や乳幼児の食事指導への支援	子ども子育て支援課	1	妊産婦のための食事バランスガイドの普及	・岩手型母子健康手帳中「妊娠中と産後の食事」についての項目を記載、「妊娠中と産後の食事の目安」に食事バランスガイドを掲載した。妊娠届出時に市町村にて妊産婦に対し岩手型母子健康手帳を交付することで普及啓発に努めた。	・岩手型母子健康手帳中「妊娠中と産後の食事」「妊娠中と産後の食事の目安」についての項目を記載し、妊娠届出時に市町村にて妊産婦に対し岩手型母子健康手帳を交付することで普及啓発に努める。	(参考) I - 1
			2	授乳・離乳の支援ガイドの普及	・岩手型母子健康手帳中「乳幼児期の栄養」に離乳・授乳の支援ガイドの URL を掲載し、普及啓発に努めた。	・市町村母子保健担当者等の妊産婦や子どもに関わる保健医療従事者に対して、通知等を通じて離乳・授乳の支援ガイド（2019 年改訂）の普及啓発に努める。	
	(2) 子育て相談の実施	子ども子育て支援課	3	基本的生活習慣や食生活をはじめとする子育てに関する電話相談やメール相談の実施	・各市町村で実施している子育て相談への支援を行った。 ・子育てサポートセンターの委託事業を継続、相談窓口を設置し、子育てに関する相談への助言や各機関への紹介を行った。	・各市町村で実施している子育て相談への支援を行う。 ・子育てサポートセンターの委託事業を継続、相談窓口を設置し、子育てに関する相談への助言や各機関への紹介を行う。	(参考) I - 1
	(3) 口腔の健康づくりの推進	健康国保課	4	口腔の健康づくりの推進	・乳幼児の保護者、保育士等に対して、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育、イベント等により啓発した。 <岩手県口腔保健支援センター> ・イベント 8 0 2 0 健康フェスタへのコーナー出展（6/3）、岩手県いい歯の日のつどい in 北上の開催（11/11）、岩手県歯科保健大会の開催（12/9）	・乳幼児の保護者、保育士等に対して、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育、イベント等により啓発する。 <岩手県口腔保健支援センター> ・乳幼児のフッ化物応用強化 保健所担当者会の開催 行政歯科保健担当者研修会の開催 ・イベント 8 0 2 0 健康フェスタへのコーナー出展（6/2）、岩手県いい歯の日のつどい in 釜石の開催（11/10）、岩手県歯科保健大会の開催（12 月予定）	(参考) I - 1 ～ 3
	(4) 特定給食施設等への指導	健康国保課	5	特定給食施設への立入検査・指導を実施	・全保健所で実施した。 （立入検査 287 施設、個別指導 31 件）	・全保健所で実施する。  ・「食事摂取基準」に基づく栄養管理の徹底	(参考) I - 7 ～ 9
			6	給食担当者の資質向上のための研修会の開催	・特定給食施設における栄養管理の課題改善のための研修を全保健所で実施した。 （16 回 580 名）	・特定給食施設における栄養管理の課題改善のための研修を全保健所で実施する。  ・「食事摂取基準」に基づく栄養管理に資する研修を予定。	
2 小学生・中学生・高校生の健全な食習慣の形成	(1) 学校における食育の推進	保健体育課	7	食育担当者等を対象とした研修会の開催	・食育推進研修会を開催した。 （7/27 盛岡地区合同庁舎 77 名）	・食育推進研修会の開催。 （7/26 岩手県公会堂）	(主要) I - 1 I - 2 (参考) I - 4 I - 5
			8	学校における食育教材の活用促進	・栄養教諭新規採用研修等において、教材を活用した指導方法を普及した。 （4/16 新規採用・任用研修 2 名、7/27 食育推進研修会 77 名）	・栄養教諭新規採用研修等において食育教材を活用した指導方法の普及を図る。	
			9	食に関する指導の全体計画作成と食育担当者の設置	・食育推進研修会を開催した。 （7/27 盛岡地区合同庁舎 77 名）	・食育推進研修会の開催。 （7/26 岩手県公会堂）	

施策	取組項目	担当課等	NO	取組内容	H30 の実績・課題	R 元計画	関連指標
		生涯学習文化財課	10	早寝早起き朝ごはん運動の推進	・優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進に係る文部科学大臣表彰制度を活用し、普及啓発を行った。	・優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進に係る文部科学大臣表彰制度を活用し、普及啓発を行う。	(主要) I - 1 (参考) I - 6
		学事振興課	11	食に関わる教育活動への支援	・特色ある教育に対する補助事業を通じて、私立学校における食育の取組を促した。	・特色ある教育に対する補助事業を通じて、私立学校における食育の取組を支援する。	
	(2)肥満予防のための取組支援	保健体育課	12	教諭、養護教諭、栄養教諭等を対象とした研究大会や研修会の開催	・小中高等を対象とした岩手県学校健康教育研究大会を開催した。(12/26 いわて県民情報交流センター 267 名) ・研修会等において、取組の視点として、「本県の学校における食育の重要な視点」及び「カミカミ運動」を周知した。 (4/16 新規採用・任用研修 2 名、6/29 栄養教諭等研修会 120 名、7/27 食育推進研修会 77 名) ・軽度肥満児童対象の個別相談指導資料及び保護者対象の望ましい食習慣啓発資料の周知等により、各学校における取組を支援した。 (4/16 新規採用・任用研修 2 名、6/29 栄養教諭等研修会 120 名、7/27 食育推進研修会 77 名)	・小中高等を対象とした、東北学校保健大会の開催(東北学校保健大会が本県開催のため、岩手県学校健康教育研究大会と兼ねて開催 7/30～7/31 盛岡市民文化ホール・岩手県民情報センター・盛岡地域交流センター) ・研修会等における「本県の学校における食育の重要な視点」及び「カミカミ運動」の周知。 (4/22 初任者研修 2 名、6/21 栄養教諭等研修会、7/26 食育推進研修会) ・軽度肥満児童対象の個別相談指導資料及び保護者対象の望ましい食習慣啓発資料の周知等により、各学校における取組を支援する。 (4/22 初任者研修 2 名、6/21 栄養教諭等研修会、7/26 食育推進研修会)	(主要) I - 2 (参考) I - 5
			13	体力向上担当者等を対象とした研修会の開催	・「希望郷いわて元気・体力アップ 60 運動」を周知した。 ・子供の運動習慣アップ支援事業を実施した。(実践園 1 園)	・「希望郷いわて元気・体力アップ 60 運動」の周知 ・子供の運動習慣アップ支援事業の実施。	
	(3)地域との連携による推進	保健体育課	14	地域と連携して取組んだ事例の周知	・小中高等を対象とした岩手県学校健康教育研究大会を開催した。(12/26 いわて県民情報交流センター食に関する指導分科会 50 名)	・小中高等を対象とした、東北学校保健大会の開催。(東北学校保健大会が本県開催のため、岩手県学校健康教育研究大会と兼ねて開催 7/30～7/31 盛岡市民文化ホール・岩手県民情報センター・盛岡地域交流センター)	(主要) I - 1 I - 2 (参考) I - 4～6
	(4)「食育だより」などを通じた家庭への働きかけ	保健体育課	15	食育だより等による家庭への情報提供の推進	・栄養教諭新規採用研修において、食育だより等を交換し、効果的な発信について協議した。 (4/16、8/31、1/11 の計 3 回)	・初任者研修(栄養教諭)において、食育だより等を交換。(4/22、8/28、1/8 の計 3 回)	(主要) I - 1 I - 2 (参考) I - 4 I - 5
	(5)教育振興運動の展開	生涯学習文化財課	16	子ども・家庭・学校・地域・行政の 5 者連携による教育振興運動の展開	・市町村担当者研修会(5/16 参加者 92 名)、6 教育事務所での推進研修会(合計 6 回、参加者 965 名) ・県内 500 実践区中 167 実践区で食育推進活動が実施された。	・教育振興運動推進に係る研修会を通じ、啓発を行う。 ※全県 2 回(5/15、1/15)、各教育事務所管内 6 回(6～7 月)	(参考) I - 6
	(6)口腔の健康づくりの推進	健康国保課	17	口腔の健康づくりの推進	・児童、生徒、保護者及び教職員に対して、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育、イベント等により啓発した。 <岩手県口腔保健支援センター> ・イベント 8 0 2 0 健康フェスタへのコーナー出展(6/3)、岩手県いい歯の日のつどい in 北上の開催(11/11)、岩手県歯科保健大会の開催(12/9)	・児童、生徒、保護者及び教職員に対して、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育、イベント等により啓発する。 <岩手県口腔保健支援センター> ・学齢期のフッ化物応用強化 保健所担当者会の開催 行政歯科保健担当者研修会の開催 ・イベント 8 0 2 0 健康フェスタへのコーナー出展(6/2)、岩手県いい歯の日のつどい in 釜石の開(11/10)、岩手県歯科保健大会の開催(12 月予定)	(参考) I - 1～3

施策	取組項目	担当課等	NO	取組内容	H30の実績・課題	R元計画	関連指標
	(7) 特定給食施設への指導(再掲)	健康国保課	18	特定給食施設への立入検査・指導を実施	(再掲 I-1-(4))	(再掲 I-1-(4))	(参考) I-7～9
			19	給食担当者の資質向上のための研修会の開催	(再掲 I-1-(4))	(再掲 I-1-(4))	
3 生涯にわたる健全な食習慣の形成	(1) 食事バランスガイドの普及	健康国保課	20	食事バランスガイドの普及推進	・これまで実施していた事業内容の充実を図るとともに、地域における「健康的な食事推進マスター」を養成し取組体制の充実を図った。	・これまで実施していた事業内容の充実を図るとともに、地域における「健康的な食事推進マスター」を養成し取組体制の充実を図る。	(参考) I-7～10
		流通課	21	県版食事バランスガイドの利用と普及	・引き続き、ホームページによる普及啓発に努めるとともに、学校給食会等を通じて、周知を図った。	・引き続き、ホームページによる普及啓発に努めるとともに、学校給食会等を通じて、周知を図る。	(参考) I-7～10
	(2) 食生活改善ツール等の活用及び普及	健康国保課	22	わかりやすい教材の作成・普及	・引き続き、住民にわかりやすい教材の作成や普及を図った。	・引き続き、住民にわかりやすい教材の作成や普及を図る。	(参考) I-7～10
	(3) 健康づくりボランティア等の育成・活動支援のための研修等の実施	健康国保課	23	地域で健康づくり活動を行うボランティアの研修会等の開催	・引き続き、各保健所を拠点とし、市町村におけるボランティア養成の支援や育成等を行った。	・引き続き、各保健所を拠点とし、市町村におけるボランティア養成の支援や育成等を行う。	(参考) I-7～10
	(4) 栄養・健康づくり関係者の資質向上のための研修等の実施	健康国保課	24	市町村栄養士や健康運動指導士等を対象とした食生活改善・運動指導者等の研修会の開催	・行政栄養士研修会及び健康運動指導者研修会を開催した。 (行政栄養士研修会 3 回開催、健康運動指導者研修会 1 回開催)	・行政栄養士研修会及び健康運動指導者研修会を開催する。	(参考) I-7～10
	(5) 地域の食生活習慣実態の調査の実施	健康国保課	25	幼児、児童生徒、成人等の食生活習慣に関する実態調査の実施と県民への情報提供	・「いわて健康データウェアハウス」の内容充実と県民の健康課題等のわかりやすい情報還元を進めた。	・「いわて健康データウェアハウス」の内容充実と県民の健康課題等のわかりやすい情報還元を進める。  ・「見える化」を視点とした健康情報の提供。	
	(6) 飲食店等の栄養成分表示等の促進	健康国保課	26	飲食店等における栄養成分表示等の促進	・店舗数増加に向けた働きかけを強化した。 (新規店舗数 32 店舗)	・店舗数増加に向けた働きかけを強化する。	(参考) I-10
	(7) 口腔の健康づくりの推進	健康国保課	27	口腔の健康づくりの推進	・すべての年齢層の地域住民に対して、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育、イベント等により啓発した。 <岩手県口腔保健支援センター> ・イベント 8020健康フェスタへのコーナー出展(6/3)、岩手県いい歯の日のつどい in 北上の開催(11/11)、岩手県歯科保健大会の開催(12/9)	・すべての年齢層の地域住民に対して、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育、イベント等により啓発する。 <岩手県口腔保健支援センター> ・イベント 8020健康フェスタへのコーナー出展(6/2)、岩手県いい歯の日のつどい in 釜石の開催(11/10)、岩手県歯科保健大会の開催(12月予定)  ・災害時歯科保健活動マニュアルの策定予定	(参考) I-1～3
	(8) 特定給食施設への指導(再掲)	健康国保課	28	特定給食施設への立入検査・指導を実施	(再掲 I-1-(4))	(再掲 I-1-(4))	(参考) I-7～9
			29	給食担当者の資質向上のための研修会の開催	(再掲 I-1-(4))	(再掲 I-1-(4))	

Ⅱ 食の安全安心を支える食育の推進

施策	取組項目	担当課等	NO	取組内容	H30 の実績・課題	R 元計画	関連指標
1 食の安全安心に関する知識の普及と理解の増進	(1) 食の安全安心に関するリスクコミュニケーションの実施	県民くらしの安全課	30	リスクコミュニケーションの実施	(食の安全安心推進計画のとおり) ・講演会形式 ① 食品添加物の安全性を考えるシンポジウム(10/30、50 人) ② ノロウイルスによる食中毒・感染症対策を考えるシンポジウム(11/21、100 人) ③ 健康食品の安全性を考えるシンポジウム(12/21、50 人) ④ 輸入食品の安全性を考えるシンポジウム(2/28、70 人) ・リスクコミュニケーションの講師育成講座(11/14、職員 12 名) ・食の安全安心を考える講座 ① 食品安全(11/14、20 名) ② 健康と食品(12/14、25 名) ③ HACCP 工場(小岩井工場)見学(1/17、14 名)	(食の安全安心推進計画のとおり) ・食中毒、残留農薬及び健康食品等をテーマに 4 回開催する。 ・より理解度が高まる対話を重視した講座を開催する(20～40 人程度、5 回)。	(参考) Ⅱ - 1
	(2) 食の安全安心に関する出前講座等の実施	県民くらしの安全課	31	出前講座の開催や講師派遣の実施	(食の安全安心推進計画のとおり) ・166 回実施。 (テーマ：食中毒、食品表示、HACCP 等)	(食の安全安心推進計画のとおり) ・引き続き広く県民に周知を行い、食品の安全性確保に関する理解の促進等のため、出前講座の実施に取り組む。	(主要) Ⅱ - 1
	(3) 食品の安全性等に関する情報の提供	関係課 (流通課、県民くらしの安全課)	32	広報等を活用した食品の安全性等に関する情報の提供	(食の安全安心推進計画のとおり) 【流通課】 ・制度について、ホームページ等で引き続き周知を図った。 ・外食事業者、食品加工事業者等を対象に、制度に関する資料を配布し普及・定着を図った。 ・国と連携し、食品事業者等を対象に必要なに応じて指導を行った。 【県民くらしの安全課】 ・食の安全安心 DVD 等による情報発信を行った。 ・食品表示法施行及び食品表示基準改正に伴う県民等の研修会を保健所等で実施した。	(食の安全安心推進計画のとおり) 【流通課】 ・制度について、ホームページ等で引き続き周知を図る。 ・外食事業者、食品加工事業者等を対象に、制度に関する資料を配布し普及・定着を図る。 ・国と連携し、食品事業者等を対象に、必要に応じて指導を行う。 【県民くらしの安全課】 ・食の安全安心 DVD 等による情報発信。 ・食品表示法施行及び食品表示基準改正に伴う県民等の研修会を保健所等で実施予定。	
	(4) 災害発生に対応した食の安全安心の確保	総合防災室 県民くらしの安全課 健康国保課	33	災害に備えた食料の備蓄  災害発生時食品衛生マニュアル等の整備  仮設住宅に入居する被災者を対象とした栄養 食生活指導のための管理栄養士等派遣避難所等での健康相談や栄養指導の実施	【総合防災室】 ・岩手県災害備蓄指針に基づき、計画的な備蓄を実施するとともに県民や事業所へ備蓄を進めるための広報(ホームページなど)を実施。 【県民くらしの安全課】 ・災害が発生した場合は、食中毒防止や被害拡大等の対策に取り組むとともに、必要に応じて災害発生時食品衛生マニュアルの見直しを実施。 【健康国保課】 ・岩手県栄養士会と連携した研修会の開催。 ・被災地における栄養・食生活支援に係る栄養士等派遣の実施。	【総合防災室】 ・岩手県災害備蓄指針に基づき、計画的な備蓄を実施するとともに県民や事業所へ備蓄を進めるための広報(ホームページなど)を実施する。 【県民くらしの安全課】 ・災害が発生した場合は、食中毒防止や被害拡大等の対策に取り組むとともに、必要に応じて災害発生時食品衛生マニュアルの見直しを実施する。 【健康国保課】 ・岩手県栄養士会と連携した研修会の開催。 ・被災地における栄養・食生活支援に係る栄養士等派遣の実施。	

施策	取組項目	担当課等	NO	取組内容	H30 の実績・課題	R 元計画	関連指標
	(5) 学校における食育の推進(再掲)	保健体育課	34	食育担当者等を対象とした研修会の開催	(再掲 I-2-(1))	(再掲 I-2-(1))	
			35	学校における食育教材の活用促進	(再掲 I-2-(1))	(再掲 I-2-(1))	
			36	食に関する指導の全体計画作成と食育担当者の設置	(再掲 I-2-(1))	(再掲 I-2-(1))	
		生涯学習文化財課	37	早寝早起き朝ごはん運動の推進	(再掲 I-2-(1))	(再掲 I-2-(1))	
		学事振興課	38	食に関わる教育活動への支援	(再掲 I-2-(1))	(再掲 I-2-(1))	
2 食品情報の提供と食品表示の適正化の推進	(1) 食品に関するトレーサビリティ制度の普及	流通課	39	食品に関するトレーサビリティ制度の普及推進	(食の安全安心推進計画のとおり) ・制度について、ホームページ等で引き続き周知を図った。 ・国と連携し、食品事業者等を対象に、必要に応じて指導を行った。	(食の安全安心推進計画のとおり) ・制度について、ホームページ等で引き続き周知を図る。 ・国と連携し、食品事業者等を対象に、必要に応じて指導を行う。	
	(2) 食品表示に関する店舗への指導	県民くらしの安全課	40	店舗に対する食品表示の指導の実施	(食の安全安心推進計画のとおり) ・県内の事業者店舗について、表示点検を実施した。 ・加工食品の原料原産地表示の義務化について周知を図った。	(食の安全安心推進計画のとおり) ・県内の事業者店舗について、表示点検を実施予定。 ・加工食品の原料原産地表示の義務化について周知を図る。	
			41	食品衛生法に基づく監視・指導と併せた食品表示制度の普及	(食の安全安心推進計画のとおり) ・監視時において適正な食品表示制度の普及に努めた。	(食の安全安心推進計画のとおり) ・令和元年度についても、監視時において適正な表示制度の普及に努める。	
	(3) 食品表示ウォッチャーの委嘱と活動の充実	県民くらしの安全課	42	食品表示ウォッチャーの委嘱と研修会の開催	(食の安全安心推進計画のとおり) ・H30.5.23 からH31.3.31 までの委嘱期間で 27 名に委嘱。 第 1 回研修会：H30.5.23 開催 第 2 回研修会：H31.3.13 開催 ・報告件数 206 件。	(食の安全安心推進計画のとおり) ・令和元年 5 月 20 日から令和 2 年 3 月 31 日までの委嘱期間で 26 名に委嘱。 第 1 回研修会：R 元.5.20 開催 第 2 回研修会：9 月頃開催予定	
	(4) 食品の適正表示を推進する者の養成	県民くらしの安全課	43	食品の適正表示を推進する者の養成講習会への講師派遣	(食の安全安心推進計画のとおり) ・食品適正表示推進者養成講習会への講師派遣 1 回(12 月 3 日)	(食の安全安心推進計画のとおり) ・食品適正表示推進者養成講習会への講師派遣 1 回	
	(5) 食品表示に関する相談の実施	県民くらしの安全課	44	食品表示 110 番の設置と県民から相談等の対応、指導の実施	(食の安全安心推進計画のとおり) ・食品表示専門員 1 名を配置した。 ・食品表示 110 番受理件数 59 件	(食の安全安心推進計画のとおり) ・食品表示 110 番の開設	
	(6) 自主回収報告制度の適正な運用による県民への迅速な情報提供	県民くらしの安全課	45	本県事業者の自主回収報告制度による迅速かつ適切な回収と自主回収情報の県民への提供	(食の安全安心推進計画のとおり) ・自主回収着手報告件数 5 件について、管轄保健所において適切な指導を行ったほか、県民くらしの安全課において速やかにホームページに掲載した。	(食の安全安心推進計画のとおり) ・自主回収案件が発生した際は、管轄保健所において適切な指導を行い、自主回収着手報告があった際には、県民くらしの安全課において速やかにホームページに掲載する。	

Ⅲ 食料供給県としての特性を生かした食育の推進

施策	取組項目	担当課等	NO	取組内容	H30 の実績・課題	R 元計画	関連指標
1 農林漁業体験などを通じた生産への理解の増進	(1) 学校等における農林漁業体験学習の支援	農林水産企画室	46	農林漁業体験インストラクター等の派遣・紹介、見学・研修等の受入などの支援の実施	・農林漁業体験インストラクター等の派遣・紹介や、体験学習、関係施設の見学等の受入などを支援した。 (件数 108 件、人数 20,859 人)	・農林漁業体験インストラクター等の派遣・紹介や、体験学習、関係施設の見学等の受入などの支援を実施。 (計画件数約 115 件、計画人数約 21,000 人)  ・小中学校等において取り組まれる農林水産業の体験学習や食育に対し、県及び関係機関・団体が連携・協力して支援。	(主要) Ⅲ- 1 (参考) Ⅲ- 1
	(2) 酪農体験等の学習支援	流通課	47	酪農体験等の学習の場の提供	・「酪農出前教室」未実施の小学校を中心に、牛乳及び酪農の知識普及の活動を実施した。(学校数 13 校、人数 309 名)	・「酪農出前教室」未実施の小学校を中心に、牛乳及び酪農の知識普及の活動を実施予定。(学校数、人数については現在取りまとめ中。)	(主要) Ⅲ- 1
	(3) 生産者と消費者の結び付きを深めた地産地消取組の支援	流通課	48	・地域における生産者や加工業者等で構成する組織づくりの支援 ・地産地消促進計画策定推進と地産地消の取組支援	・食のプロフェッショナルチームの指導等により、産直施設等の運営強化の取組や生産者、食品事業者との連携を支援した。 ・県内各市町村に対して、地産地消促進計画の策定を促進した。 ・「いわて地産地消給食実施事業所」及び「いわて地産地消弁当」の追加認定を実施した。 ・ホームページ等を活用し、地産地消情報を発信した。	・食のプロフェッショナルチームの指導等により、産直施設等の運営強化の取組や生産者、食品事業者との連携を支援する。 ・県内各市町村に対して、地産地消促進計画の策定を促進する。 ・「いわて地産地消給食実施事業所」及び「いわて地産地消弁当」の追加認定を実施する。 ・ホームページ等を活用し、地産地消情報を発信する。	(主要) Ⅲ- 1 (参考) Ⅲ- 2 Ⅲ- 3
	(4) 「食べよう！いわての美味しいお米。」運動の推進	県産米戦略室	49	ホームページや SNS 等を活用した米産地情報の発信	・ホームページや SNS 等を活用し、水稻の生育状況や産地の風景、産地からのメッセージなど、米産地の情報を広く発信した。 【情報発信回数】 Facebook：のべ 555 回 「金色の風」：194 回 「銀河のしずく」：190 回 「県産米戦略室」：73 回 「純情米協議会」：98 回  いわて純情米需要拡大推進協議会 HP：55 回	・ホームページや SNS 等を活用し、水稻の生育状況や産地の風景など、米産地の情報を広く発信する。  ・産地情報をタイムリーに発信するため、生産者が積極的に情報発信できる仕組みを検討。	(主要) Ⅲ- 1 (参考) Ⅲ- 2 Ⅲ- 3
2 食文化や食生活の継承	(1) 食の匠の活動支援	農業普及技術課	50	食の匠の技の次世代への継承と岩手の食の魅力の情報発信強化	・食の匠として 6 名を新規認定した。(認定総数 273) ・伝承会やイベント等を開催した。(伝承会 9 回) ・県公式 HP に情報を掲載した。(1 回)	・岩手県食の匠の新規認定。 ・一般の方などを対象とした伝承会やイベント等の開催。 ・HP 等を活用した情報発信。	(参考) Ⅲ- 4
	(2) 食生活改善推進員等の活動支援	健康国保課	51	食生活改善ボランティア等による健康的な食習慣や食文化等の普及啓発活動への支援	・各保健所を拠点とし、市町村におけるボランティア養成の支援や育成等を行った。	・引き続き、各保健所を拠点とし、市町村におけるボランティア養成の支援や育成等を行う。	
	(3) 学校給食への郷土料理の活用	保健体育課	52	栄養教諭等を対象とした研修会において、郷土料理活用推進	・栄養教諭新規採用研修において、学校給食に郷土料理を取入れた場合の教育的効果について取り上げた。(4/18 1 名)	・初任者研修(栄養教諭)において、学校給食に郷土料理を取入れた場合の教育的効果について取り上げる。(4/24 2 名)	

施策	取組項目	担当課等	NO	取組内容	H30 の実績・課題	R 元計画	関連指標
	(4)環境に配慮した食生活の推進	資源循環推進課	53	3 R 推進キャラクターエコロルを活用した普及啓発の実施	・食育普及啓発キャラバン、エコロルによる保育園等訪問事業及びイベント出演等の機会を通じて食べ残しの抑制など 3 R に係る普及啓発を実施した。(エコロル活動実績 34 回) ・「もったいない・いわて☆食べきりキャンペーン」(H30.12～H31.4) 及び「もったいない・いわて☆食べきり協力店」(131 店舗登録)を通じて、事業者と連携しながら食品ロスの削減に取り組んだ。	・食育普及啓発キャラバン、エコロルによる幼稚園等訪問事業及びイベント出演等の機会を通じて 3 R に係る普及啓発を行う。 ・「もったいない・いわて☆食べきりキャンペーン」及び「もったいない・いわて☆食べきり協力店」の取組を通じて、事業者と連携しながら食品ロスの削減に取り組む。	(参考) Ⅲ-5
	(5)学校における食育の推進(再掲)	保健体育課	54	食育担当者等を対象とした研修会の開催	(再掲 I-2-(1))	(再掲 I-2-(1))	(参考) Ⅲ-2 Ⅲ-3
			55	学校における食育教材の活用促進	(再掲 I-2-(1))	(再掲 I-2-(1))	
			56	食に関する指導の全体計画作成と食育担当者の設置	(再掲 I-2-(1))	(再掲 I-2-(1))	
		生涯学習文化財課	57	早寝早起き朝ごはん運動の推進	(再掲 I-2-(1))	(再掲 I-2-(1))	
		学事振興課	58	食に関わる教育活動への支援	(再掲 I-2-(1))	(再掲 I-2-(1))	
	(6)「食べよう!いわての美味しいお米。」運動の推進(再掲)	県産米戦略室	59	ホームページや SNS 等を活用した産地情報の発信	(再掲 Ⅲ-1-(4))	(再掲 Ⅲ-1-(4))	(主要) Ⅲ-1 (参考) Ⅲ-2 Ⅲ-3

IV 地域に根ざした食育の推進

施策	取組項目	担当課等	NO	取組内容	H30 の実績・課題	R 元計画	関連指標
1 食育推進運動の展開	(1)食育月間等における食育の普及	県民くらしの安全課	60	食育月間、食育の日における食育の普及啓発	・ 6月の食育月間に合わせて県内の保育所等に食育普及啓発キャラバンを実施した。（紫波町、遠野市、奥州市、久慈市、西和賀町） ・ マスコミを活用した情報発信、食育関係機関への食育月間及び食育の日の取組についての周知、ノボリの掲示などを行い、食育の普及を図った。	・ 6月の食育月間に合わせて県内の保育所等に食育普及啓発キャラバンを実施する。（岩手町、田野畑村、普代村、宮古市、野田村） ・ マスコミを活用した情報発信、食育関係機関への食育月間及び食育の日の取組についての周知、ノボリの掲示などを行い、食育の普及を図る。	(主要) IV- 1 (参考) IV- 1 IV- 2
			61	食育推進県民大会の開催	・ 11 月 23 日にいわて県民情報交流センター（小田島組☆ほーる）にて開催。映画「いただきます～みそをつくる子どもたち」を上映した。	・ 11 月 30 日にいわて県民情報交流センター（小田島組☆ほーる）にて開催予定。	
		健康国保課	62	「いわて減塩・適塩の日」キャンペーンや健康づくり教室等を通じた食育の普及啓発	・ 「いわて減塩・適塩の日」を中心とした啓発を行うとともに、管理栄養士、栄養士、保健師及び養護教諭等を対象とした「健康的な食事推進マスター」の養成により、地域における取組体制の充実を図った。	・ 引き続き、「いわて減塩・適塩の日」を中心とした啓発を行うとともに、管理栄養士、栄養士、保健師及び養護教諭等を対象とした「健康的な食事推進マスター」の養成により、地域における取組体制の充実を図る。	
		若者女性協働推進室	63	「いわて家庭の日」における食育の普及啓発	・ 市町村、関係機関等へのチラシの配布やホームページを活用し、啓発活動を行った。	・ チラシの配布やホームページ等を活用した普及啓発を行う。	
		流通課	64	県産食材を活用した食育の普及啓発	・ 「いわて牛学校給食の日」の小中学校での実施支援を行った（272 校、54,399 人）。 ・ 「酪農出前教室」の実施（No.47 再掲）	・ 「いわて短角牛学校給食の日」及び「いわて牛・いわて短角牛学校給食の日」の小中学校での実施支援を行う。 ・ 「酪農出前教室」の実施（No.47 再掲）	
		県産米戦略室	65	「ごはん食」の啓発を図るための副教材（マンガ）を制作・配付  対象：県内小学 5 年生 約 11,000 人	・ 「ごはん食」の啓発を図るための副教材（マンガ）を WEB ページで公開した。（ダウンロード可） <a href="http://www.iwate-gohan.com/manga/index.html">http://www.iwate-gohan.com/manga/index.html</a>	・ 「ごはん食」の啓発を図るための副教材（マンガ）の WEB ページでの公開（ダウンロード可） <a href="http://www.iwate-gohan.com/manga/index.html">http://www.iwate-gohan.com/manga/index.html</a>  ・ 「おにぎり」、「おにぎらず」のレシピカードを活用したごはん食啓発	
			66	【H29】 児童・園児を対象とした食育活動「いわて純情米おにぎり教室」の開催支援 【H30】 県内の若者を対象とした食育推進 ※実施主体：いわて純情米需要拡大推進協議会	・ 園児・児童等を対象とした「いわて純情米おにぎり教室」を開催した。（3 回） ①黒沢尻 24 区 1 班子ども会（8 月 25 日） ②みたけ保育園（2 月 8 日） ③聖パウロ幼稚園（2 月 27 日予定） ・ 小学校児童を対象とした「出張クッキング教室」を開催した。（6 回） ①紫波町立水分小学校（4 月 24 日） ②宮古市立重茂小学校（6 月 19 日）ほか	・ 園児・児童等を対象とした「いわて純情米おにぎり教室」の開催 ・ 父親と子どもを対象とした「親子クッキング教室」の開催 ・ 小中学校児童・生徒を対象とした「ごはん・お米とわたし作文図画コンクール」の開催	
	(2)食育を推進する基盤整備の支援	県民くらしの安全課	67	岩手県食育推進ネットワーク会議と関係機関との連携の仕組みの構築	・ 「いわて食育応援団」認証制度の活用と企業等との連携を実施。（岩手県食育推進県民大会におけるパネル展示等）	・ 「いわて食育応援団」認証制度の活用と企業等との連携を実施。	
	(3)食育推進貢献者等の表彰の実施	県民くらしの安全課	68	食育推進活動に取り組んでいる個人又は団体の表彰の実施	・ 食育貢献者表彰の実施。 募集期間：6 月 1 日から 9 月 19 日 11 月 23 日岩手県食育推進県民大会で表彰した。	・ 食育貢献者表彰の実施。 募集期間：6 月 1 日から 9 月 19 日 11 月 30 日岩手県食育推進県民大会で表彰予定	(参考) IV- 1

施策	取組項目	担当課等	NO	取組内容	H30 の実績・課題	R 元計画	関連指標
	(4)食育に関する広報活動の推進	県民くらしの安全課	69	食育推進ネットワーク会議構成団体と連携した食育に関するコンクールの実施	・食育標語コンクール及び食育推進図画・ポスターコンクールの実施。テーマ「楽しく食べよう」 募集期間：6月1日から9月19日（ポスターは9月30日） 11月23日 岩手県食育推進県民大会で表彰した。	・食育標語コンクール及び食育推進図画・ポスターコンクールの実施。テーマ「朝ごはん食べよう」 募集期間：6月1日から9月19日（ポスターは9月30日） 11月30日 岩手県食育推進県民大会で表彰予定	(主要) IV-1 (参考) IV-1
2 市町村や地域における食育の推進	(1)市町村等における食育推進の支援	県民くらしの安全課	70	市町村食育業務担当職員研修会の開催等による市町村食育推進計画策定支援	・市町村食育業務担当職員研修会の開催等により、市町村の計画策定を支援した。（2月8日開催） ・平成30年11月時点で、全市町村が食育推進計画を策定。	・市町村食育業務担当職員研修会を開催等により、市町村の計画改定、更新を支援する。	(主要) IV-1 (参考) IV-1
		子ども子育て支援課		子ども食堂等への支援	・「子どもの居場所ネットワークいわて」を設立(30年5月)し、子どもの支援に取り組む団体のネットワーク化を図り、その活動を支援した。 ・団体間の連絡調整、情報共有、情報発信を実施した。 ・子どもの居場所づくりの総合相談窓口（新規開設支援、活動継続（充実）支援）を図った。 ・食育、食中毒予防等活動継続のための研修会の開催を行った。	・子ども食堂等の子どもの居場所づくりに取組む市町村を支援する。 ・新規開設や既存施設の機能強化に要する経費の一部補助を行う。	